



南小だより

<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/kogenminami-s/>

〈教育目標〉

みんな なかよし

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

原風景に戻る

§ 必ず原風景に戻ってくる

先日、えちごトキめき鉄道株式会社 鳥塚 亮社長の講演をお聞きする機会がありました。鳥塚氏は、航空会社から2009年に千葉県はいすみ鉄道株式会社の社長に就任されました。利用者が少なく、赤字路線にあったいすみ鉄道を様々なアイデアと地域の人たちとの連携で、見事に立て直されました。そして、2019年9月に、えちごトキめき鉄道株式会社の社長に就かれました。



(出典:えちごトキめき鉄道社長(いすみ鉄道前社長)鳥塚亮地域を元気にするブログ)

ご自身の少年時代に、いすみ鉄道でも使用している電車(キハ車両)の前で撮影した白黒の写真を紹介しながら、次のような話をされました。

私たち大人が、子どもたちに様々な風景を見せたり体験させたりすることが大切です。それが、子どもにとって、原風景や原体験になります。そして、子どもたちは将来、必ずその原風景に戻ってくるのです。

§ それぞれの原風景

鳥塚氏がそうであったように、「必ず原風景に戻ってくる」という言葉が心に残り、自分にあてはめて思い起こしてみました。

実は、私の父親も鉄道会社に勤めていて、子どもの頃はよく電車に乗って家族旅行に出かけました。行き先は、山や海のいつも決まった温泉地で、山歩き、川遊び、スキー、スケート、潮干狩り、海水浴など、自然の中でたくさん遊びました。

大人になってからも、いわゆるアウトドアの活動が好きなのは、そのころの原風景があったから

なのかも知れません。

もう一つ。私が通っていた小学校(1学年6学級の大規模校でした。)は、4年生以上になると学年ごとに校内陸上大会がありました。4年生のときに、担任の先生に言われるまま男子走り幅跳びの部に出場したら、なんと第1位に。先生が「湯浅、すごいじゃないか。大人になったら体育の先生になれるぞ。」と言ってくれました。

このことは、「大きくなったら学校の先生になりたい」と思ったきっかけでもあり、私にとってはまさに原体験に当たるのかも知れません。

§ 妙高高原のポテンシャル(潜在能力、可能性)

最近お聞きした講演で、もう一つとても心に残った話があります。それは、「ふるさと講演会」(11/12(火)PTA主催)で妙高高原中学校の卒業生 小島 佑司さんがされたお話です。

妙高高原には、たくさんの方が合宿に来ます。夏は駅伝の合宿、冬はスキーの合宿、スポーツだけではなく、勉強の合宿に来る人もいます。

妙高高原での合宿で、集中して練習をすると、スポーツでも勉強でも、どんどん力を付けて伸びていきます。妙高高原は、そういうポテンシャルを持っている特別な場所なのです。



§ 子どもたちの未来は

子どもたちの未来は、私たち大人が素晴らしいポテンシャルをもつ妙高高原で育つ子どもたちに、どんな風景を見せ、どんな体験をさせているのかに、掛かっているのかも知れません。

決して、ゲームやスマートフォンが、原風景にならないことを願っています。

秋の読書週間 <11月5日(火)～10日(日)>

8日(金)には、地域の方、保護者ボランティアの方から、低・中・高学年に分かれて、読み聞かせをしていただきました。子どもたちは、目を輝かせてお話に聞き入っていました。たいへんありがとうございました。



また、12日(火)の休み時間には、図書の表紙カバーを使って、オリジナルしおり作りを楽しみました。こうした活動を通して、子どもたちがより読書に親しむようになって欲しいと思います。

子ども健康づくり協議会研修会 <11月8日(金)>

「早寝・早起き・朝ご飯」全校朝会<11月11日(月)>



南小と北小の1・2年生、こども園の5歳児、そしてその保護者の方が、妙高高原メッセに集まり、国立妙高青少年自然の家の職員の方から、睡眠の大切さ等の講話と親子でできる運動を教えてくださいました。

また、11日(月)には、登校してくる子どもたちを玄関で出迎えていただき、その後の全校朝会では、規則正しい生活習慣の大切さについて、クイズを交えて楽しくお話していただきました。

名香山苑訪問(上学年) <11月11日(月)>

名香山苑を訪問して、グループで考えた遊びをお年寄りの方と一緒に楽しみました。また、学習発表会や市音楽発表会で発表したリコーダーの演奏や合唱を披露しました。



スキー結団式

<11月15日(金)>

白井 一行後援会長様、相楽 潤アルペン部保護者会長様、岡田 勝己クロカン部保護者会長様から激励をいただきました。また、大勢の保護者の方が見守る中、アルペン部村松 琥太郎部長、クロカン部駒村 隼部長が、児童を代表して力強い決意表明を述べました。今シーズンも心を一つにしてがんばりましょう！



12月の主な行事予定

3日(火)	全校朝会
4日(水)	人権強調週間(～10日)
5日(木)	人権に関わる学習参観5限 CAP大人ワークショップ (14:45～16:15)
6日(金)	園小交流会(1年) 計算力テスト委員会
10日(火)	児童朝会
12日(木)	地区子ども会
13日(金)	学びっ子タイム
19日(木)	web問題実施(上学年)
20日(金)	委員会
23日(月)	第2学期終業式 給食最終
24日(火)	冬季休業(1/7まで)

◇12月28日(土)～1月5日(日)までは、週休日及び年末年始休業により、学校が無人化となります。万が一、お子さんに大きな事故や病気等がありましたら、湯浅校長(090-2205-9925)か堀川教頭(090-1508-5702)まで、お知らせください。

【12月の生活目標】

わたしもあなたも 大切にしよう

人権教育強調週間の取組や人権にかかわる授業、なかよし班の活動を通して、お互いを認め合い、尊重し合って学校生活を送れるようにします。また、いじめや差別に気付き、考え、行動できるようにします。

(文責 妙高高原南小学校長 湯浅 昭司)